



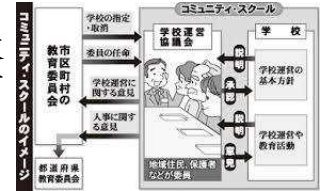
学校運営協議会だより

令和元年6月7日発行

新たに学校運営協議会がスタートします

志布志中学校は、平成28年度から学校運営協議会を導入し、本年度4年目を迎え、新たな3名の委員の方を迎え、新たな学校運営協議会がスタートしました。

コミュニティ・スクールとは、保護者や地域の方々の代表で構成された学校運営協議会をもつ学校のことです。今まで年間5回会議をもち、学校経営方針の説明、課題や対応策、学校評価等について意見交換や、熟議を行ってきました。本年度も昨年同様「学校運営協議会便り」を発行いたしますので、ご理解のほどよろしくお願ひいたします。



学校運営協議会メンバー紹介

酒匂 景一(会長)	元東区公民館長
佐藤 寛	学習塾塾長
佐藤 克寛	志新会会長
宮ヶ原 耕平	ライオンズクラブ会員
山裾 律子	民生委員 保護司
片野 美秀	元森山校区公民館長
井久保 修二	田之浦校区公民館長
中島 弘幸	潤ヶ野小保護者 学校歯科医
川野 千代子	ssw 安楽小運営協議会委員
日高 太	P T A会長
萩元 晴彦	志布志中学校校長
永井 孝典	志布志中学校教頭
野間 卓	志布志中学校教諭(担当)

第1回学校運営協議会報告

1 役員選出

- 会長に酒匂景一氏を選出

2 学校経営案について

- 学校経営案を説明し委員から今年度の学校経営方針について承認を得る。



3 総合的な学習の時間における地域人材活用について

- リサイクル講話・実技(環境学習) 1. 2年
 - ア 担当一日高委員
 - イ 依頼先ーリサイクルセンター・市役所市民環境課に依頼する。
 - ※日程調整・学習内容ー学年部と連携し企画する。
- 郷土の歴史講話 1年
 - ア 担当一酒匂委員
 - イ 依頼先ー観光ガイドに依頼する。
 - ※日程調整・学習内容ー学年部と連携し企画する。
- 郷土の産業 2年
 - ア 担当一佐藤克寛委員
 - イ 依頼先ー港湾商工課等に依頼する。
 - ※日程調整・学習内容ー学年部と連携し企画する。
- 面接体験 3年
 - ア 運営協議会委員全員で担当する。
 - ※日程、内容等については学年部と連携する。

4 授業参観を通して



- 落ち着きが見られる。先生方が一生懸命取り組まれている結果だと思ふ。
- 蒸し暑い中でも当たり前前に授業に取り組む姿が見られた。
- 教室が整然と整理されていたが、掲示物が少なく殺風景であった。
 - ※今、各学級で設営コンクールに向けて取り組んでいる過程である。

5 その他

- 学力向上へ向けて
 - ア 公立高校並びに大学入試問題が変わっていくので、今後を見据えて問題作成等の対策を講じてほしい。
 - イ 小学校と連携して国語力の向上に努めてほしい。(読解力の向上)
 - ウ 各学力調査等の無答率の解消に努めてほしい。
- キャリア教育の充実
 - ア 将来、教職を目指している生徒もいるので、職場体験学習の事業所に小学校を取り入れてほしい。
- 保健安全の充実
 - ア 紫外線対策等を含めた生徒の健康管理に努めてほしい。
 - イ 生徒の登下校について、駐車場入口、校門入口が送迎車で混雑するので、安全指導を徹底する必要がある。
 - ウ 補助バックの在り方を今後検討していく予定である。
- 生活面の向上
 - ア 生徒の挨拶がとても良くなり、地域でも率先して挨拶する生徒が増えてきている。
 - イ 「時間を守る」意識が高まり、「当たり前」のことが当たり前ができる」雰囲気創られつつある。

学校運営協議会で解決したい課題等

- 志布志の特性(歴史、環境、産業等)についての教育活動への支援の在り方を検討する。
 - 実施状況の確認と今後の取組について
 - 講師依頼の留意点等
- ※ 第2回運営委員会は、7月5日開催を予定